

事業所名 グループホーム ふれんど作成日 平成 23年 3月 7日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に 要する期間
1	49	入居者の体力低下等に伴い、以前より買い物などの外出の機会が少なくなっている。外出を兼ねる行事では参加できる利用者が限られてきており、社会参加の機会が少なくなっている。	外出する事により周りの人達との交流がもて、生活の中に楽しめる時間を持つことができる。	・外出先などに入居者の希望を取り入れて計画する。 ・少人数での外出の機会を増やし、入居者の希望に対応する。	6ヶ月
2	35	災害時の対策について地域住民の応援体制が整っていない。	災害時に地域との連携が図られるように応援体制を整える。	・災害時に地域住民からの協力が得られるように話し合いの場を設ける。 ・地域住民より、施設の概要や構造を知ってもらう為に見る機会を設ける。 ・協力が得られた場合、役割を明確にしておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。